

令和5年度

与謝野町財政援助団体等監査報告書

令和6年2月

与謝野町監査委員

令和5年度財政援助団体等監査報告書

1 監査の種類

地方自治法第199条第7項の規定に基づく財政援助団体等監査

2 監査の対象

(1) 公の施設 与謝野町大豆・米乾燥調製施設
指定管理者 株式会社与謝ファーム
所管課 農林環境課

(2) 補助金等交付団体 株式会社シオノ鋳工
所管課 産業観光課

(3) 補助金等交付団体 株式会社ローカルフラッグ
所管課 産業観光課

3 監査の種別 公の施設の指定管理者監査
補助金等交付団体監査

4 監査の範囲 令和4年4月1日から令和6年1月31日までに執行された
公の施設の指定管理者、補助金等交付団体及び出資団体に係る
出納その他の事務の執行

5 監査の実施日時・場所

(1) 与謝野町大豆・米乾燥調製施設

(イ) 農林環境課とヒアリング (場所 加悦庁舎行政委員会室)
令和6年2月2日(金) 午前8時57分～午前9時30分

(ロ) 株式会社与謝ファームとの意見交換 (場所 与謝野町大豆・米乾燥
調製施設)
令和6年2月2日(金) 午後2時30分～午後3時00分

(2) 株式会社シオノ鋳工

(イ) 産業観光課とヒアリング (場所 加悦庁舎行政委員会室)
令和6年2月2日(金) 午前9時55分～午前11時20分

(ロ) 株式会社シオノ鋳工との意見交換 (場所 株式会社シオノ鋳工)
令和6年2月2日(金) 午後11時30分～午後1時20分

(3) 株式会社ローカルフラッグ

(イ) 産業観光課とヒアリング（場所 加悦庁舎行政委員会室）

令和6年2月2日（金）午前9時55分～午前11時20分

(ロ) 株式会社ローカルフラッグとの意見交換（場所 株式会社ローカルフラッグ）

令和6年2月2日（金）午後1時28分～午後2時10分

6 監査の主眼及び実施方法

公の施設の指定管理者、補助金等交付団体に係る出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかどうかを主眼として、所管課並びに公の施設の指定管理者等の関係書類の監査を行うとともに、所管課長並びに公の施設の指定管理者等から事業概要について聴取を行った。

7 監査結果

(1) 公の施設 与謝野町大豆・米乾燥調製施設（所管課 農林環境課）

公の施設の指定管理者に係る出納その他の事務は適正かつ効率的に処理されており、特に問題はなかった。

多くの農業者の水稻、大豆等の乾燥、管理、販売を担われている。与謝野町全体の農業に寄与するよう、更なる利用者の拡大、機械設備の利用促進に努められたい。また、設備については良く管理されており、当面新たな投資は必要ないとの説明であった。

ヒアリングの中で、現指定管理者の高齢化による事業の継続可能性について話をうかがった。町の指定管理施設として運営していくべきかどうか、また違う手法を取り入れるか等、今指定管理期間中に現指定管理者、地元、利用者とともに積極的に協議を進められたい。

(2) 補助金等交付団体 株式会社シオノ鋳工（所管課 産業観光課）

補助金に係る出納その他の事務は適正かつ効率的に処理されており、特に問題はなかった。

ふるさと応援型クラウドファンディングについては、より多くの資金を調達するための努力を町と事業者双方で工夫を凝らして実施されたい。よりよい事業になるよう事業検証を行い、町が事業者を伴走支援、応援する手法の一つとなるよう事業のブラッシュアップを図られたい。また、審査会は、事業についての審査が主であるが、ふるさと納税型クラウドファンディングの募集方法のアドバイスも必要と思われる。

(3) 補助金等交付団体 株式会社ローカルフラッグ (所管課 産業観光課)
補助金に係る出納その他の事務は適正かつ効率的に処理されており、特に問題はなかった。

ふるさと応援型クラウドファンディングについては、より多くの資金を調達するための努力を町と事業者双方で工夫を凝らして実施されたい。よりよい事業になるよう事業検証を行い、町が事業者を伴走支援、応援する手法の一つとなるよう事業のブラッシュアップを図られたい。また、審査会は、事業についての審査が主であるが、ふるさと納税型クラウドファンディングの募集方法のアドバイスも必要と思われる。